



Super head+R デコンプハイパーカムシャフト 取扱説明書

SUPER HEAD + R ONLY

01 08 0101 (S 12D) 01 08 0104 (S 25D)
 01 08 0102 (S 15D) 01 08 0105 (S 30D)
 01 08 0103 (S 20D) 01 08 0106 (S 35D)

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
 このカムシャフトは、スーパーヘッドのパワーを最大限に引き出すハイパーカムシャフトにオートデコンプ装置を追加したものです。
 オートデコンプ装置により一時的に圧縮を抜くことで、エンジン始動が行えます。
 このカムシャフトを取り付けるには、専用のL シリンダーヘッドサイドカバー (01 08 0001 : SUPER HEAD+R) 若しくは (01 08 0002 : SUPER HEAD+R Twin Spark) が必要です。従来のサイドカバー (11134 SPH T00) (12341 SPH T01) は使用出来ません。
 ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解した上でご使用下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

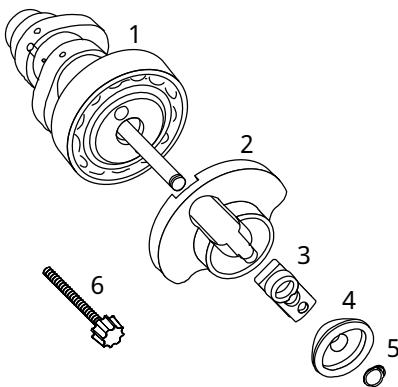
注意 この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。
(オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。)
- 点検、整備は、定期的に行ってください。(点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
(損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。)

警告 この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では行わないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行ってください。
(不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



番号	部品名	個数	リペア品番		人数
			部品名	個数	
1	カムシャフトCOMP.	1	S 12D	14100 2SM T02	1
			S 15D	14100 2SM T12	1
			S 20D	14100 2SM T22	1
			S 25D	14100 2SM T32	1
			S 30D	14100 2SM T42	1
			S 35D	14100 2SM T62	1
			ラジアルボールベアリング	6905 C3	1
2	ウエイト	1	14103	SPH T10	1
3	カムスプロケットワッシャ	1	14106	SPH T00	1
4	プレート	1	14104	KL3 T00	1
5	スナップリング 6mm	5	00 01 0255		5
6	ツマミネジ 3x2.8	1	00 01 0254		2

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

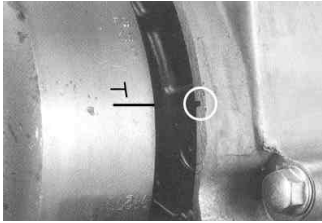
ご使用用途に応じて適切なカムシャフトをお選び下さい。

- 01 - 08 - 0101 S 12D
バルブ作用角度 (1mmリフト時)
IN 220°
EX 220°
- 01 - 08 - 0102 S 15D
バルブ作用角度 (1mmリフト時)
IN 230°
EX 230°
- 01 - 08 - 0103 S 20D
バルブ作用角度 (1mmリフト時)
IN 240°
EX 240°
- 01 - 08 - 0104 S 25D
バルブ作用角度 (1mmリフト時)
IN 250°
EX 250°
- 01 - 08 - 0105 S 30D
バルブ作用角度 (1mmリフト時)
IN 258°
EX 258°
- 01 - 08 - 0106 S 35D
バルブ作用角度 (1mmリフト時)
IN 270°
EX 270°

使用時の注意点

取り付けは必ずスーパーヘッド+Rの取扱説明書の取り付け要領を参照し、作業を行なって下さい。
知識、技術の無い方は、作業を行なわないで下さい。
スーパーヘッド+Rのオーナーズマニュアルを参照し、定期的に点検して下さい。

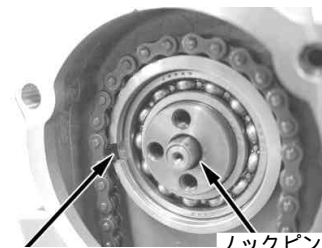
フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせ、ピストンを上死点に合わせます。



カムシャフトCOMPのベアリング部にエンジンオイルを差し、シリンダーヘッドに取り付けます。

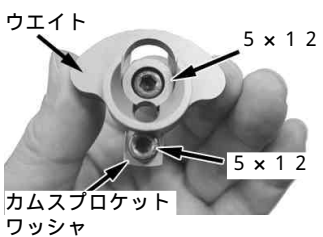


カムシャフトに8×12ノックピンを差し込み、カムシャフトサークリップを取り付け、カムシャフトを止めます。
この時、シリンダーヘッド、カム穴の切り欠き部を避ける様にサークリップの合い口を合わせます。



切り欠き部
ノックピン

キット内のウェイトにカムスプロケットワッシャを通し、キャップスクリュー5×12(黒色)2本を上下の穴に入れます。

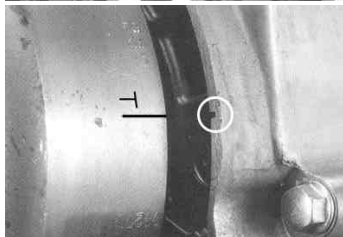
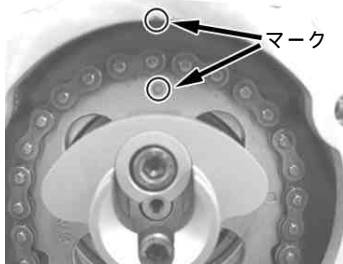


ウェイト
5×12
カムスプロケットワッシャ
5×12

カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、ウェイトを“O”マーク側にして、キャップスクリュー5×12(黒色)2本を用いて取り付けます。

(この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。)

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。

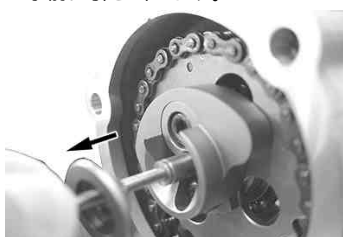


クランクを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf · m)

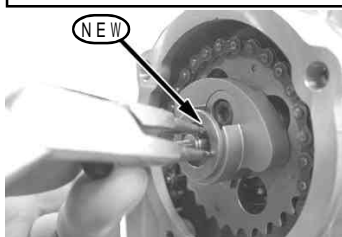


フライホイールの“T”マークと、カムスプロケットの“O”マークが合っているか確認します。
キット内のツマミネジ3×28にスナップリング6mm、プレートを通して、カムシャフトCOMP内のシャフトの先端に取り付け、手前に引き出します。



シャフトの溝部にスナップリングを取り付けます。

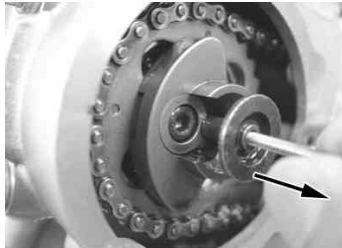
△注意：スナップリングは必要以上に広げない事。
△警告：スナップリングは必ず新品を使用し、くれぐれも再使用しない事。



アジャストスクリューでバルブリアランスを調整します。

IN : 0.05 ~ 0.08 (冷間時)
EX : 0.05 ~ 0.08 (冷間時)

注意：EXはデコンプ装置が働かないようカムシャフトCOMP内のシャフトを手前に引いた状態で調整して下さい。



アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf · m)



ツマミネジを外します。



シリンダーヘッドの取り付け要領を参照して作業を行ないます。

エンジン始動の際は、キックスターターアームのストローク量を十分確保した状態で行って下さい。

特に、乾式クラッチを装置されている仕様のエンジンでは、キックスターターアームのストロークが短く、かかりにくくなる場合があります。
キックスターターアームの取り付け角度を調整し、ストロークを確保してエンジン始動を行って下さい。



ストローク量を確保して下さい

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
株式会社 SPECIAL PARTS 武川
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL http://www.takegawa.co.jp